MEGURI PAPER RECOVERY　　記入例　RC-0001

古紙受領計量票

めぐり紙回収所　／　古紙の正味重量確定

確定した受付内容

回収する品目	段ボール
かごを含む総重量（kg）	48
回収容器	台車付きかご
空の容器の重量	計量済み

担当が使う数字・条件

総重量	48kg
使用容器の風袋	台車付きかご・8kg
中身の重量（分別前）	40kg

確認と変更の記録

台車付きかごに古紙を載せた総重量しか分かりません。空の同型容器の重さを量ります。

空の容器の重量	未計量 → 計量済み

作業と引継ぎ

担当	回収窓口担当
作業予定	荷受け時に計量
仕分け台で確かめた内容	樹脂の仕切り材が混在
古紙の計量結果	仕切り材2kgを差し引いて確定
再開までにしたこと	仕切り材を分けて量り、2kgの差引を記録
分別で除いた重量	2kg
受領する古紙の正味重量	48 − 8 − 2 ＝ 38kg
確認済み	回収品目と容器を照合する／除いた重量の内訳を記す／検収した古紙の正味重量を記録する

受け取る人と使い方

計量担当から排出元の総務担当へ

受領した古紙の重量と差し引いた内訳を計量票で見比べ、回収量の月次集計に使えます。

自社で使うなら

回収する品目、容器ごとの風袋の量り方、対象外品の扱いと計量票の渡し先を決めます。

変えたい項目・確認する人